

第 135 回サイエンス・カフェ札幌

## 「おしゃべりな細胞と謎の言葉～がんからコロナまで、 サイトカイン研究の最前線～」を開催

### 【概要】

免疫研究で注目されているサイトカイン研究について、市民を対象にリラックスした雰囲気の中で研究者と科学技術コミュニケーターが語り合います。

### 【趣旨】

細胞は実はおしゃべり、体の中でタンパク質という「言葉」を使って沢山の情報のやり取りをしています。その「言葉」こそ、サイトカインです。この「言葉」に触発され、免疫細胞はがんやウイルスなどの異物を攻撃するための強力な手段を得ることになることも分かっています。一方で、「言葉」が乱発される、すなわち必要以上に多くのサイトカインが作られると、その命令によって免疫細胞は暴走し、自分自身の組織を攻撃してしまうこともあります。

1950 年代に日本人の研究者によって最初のサイトカインが発見されて以来、新たなサイトカインの発見はサイトカインハンティングと呼ばれ、まるで宝探しのようサイトカインの発見とその研究が進みました。今や数百ものサイトカインの仲間が見つかり、あるものは関節リウマチを引き起こす原因になっていたり、がんへの攻撃のスイッチを入れていたり、体重の制御をしたり、はたまたお肌の新陳代謝を促していたりと、その働きは非常に多岐にわたります。

細胞をつなぐ言葉であるサイトカインを上手に操作することができれば、がんやアルツハイマーのような治療が難しかった疾患も私たちの身体の中での免疫細胞を操って治療することが可能になるかもしれません。また、これまでサイトカインが引き起こす免疫疾患や新型コロナウイルス感染症において若年層の重症化の原因にもなっていたサイトカインストームも抑えることができると考えられています。

本カフェでは、サイトカインハンターであり、研究者の北海道大学大学院薬学研究院の松田 正教授をゲストに、サイトカインという謎の言葉を解読する免疫研究の今、そしてその言葉を操って病気に挑む抗体治療の最前線まで語っていただきます。

【日 程】 2024 年 6 月 16 日（日） 14:30～16:00（開場 14:00）

【場 所】 紀伊國屋書店札幌本店 1F インナーガーデン

（北海道札幌市中央区北 5 条西 5-7 sapporo55 1F） 札幌駅北口より徒歩 1 分

【主 催】 北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター  
科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP）

【対 象】 一般市民

【募集人数】 60 人

**【参加費】** 無料（事前申し込み不要）

**【詳細】** <https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/event/30459>

**お問い合わせ先**

北海道大学大学院教育推進機構オープンエデュケーションセンター

科学技術コミュニケーション教育研究部門（CoSTEP） 担当 奥本素子（おくもともとこ）

T E L 011-706-5320 F A X 011-706-5320 メール [okumoto@open-ed.hokudai.ac.jp](mailto:okumoto@open-ed.hokudai.ac.jp)

U R L <https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/event/30459>

**配信元**

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール [jp-press@general.hokudai.ac.jp](mailto:jp-press@general.hokudai.ac.jp)